

千葉県精神保健福祉センター移転による相談電話番号変更

千葉県精神保健福祉センターの相談電話は庁舎の移転により下記に変更となりました。県民の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

移転日：令和5年10月10日

● ところの電話相談

043-307-3360(月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)9時～18時30分まで)

● 依存症電話相談

043-307-3781(月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)9時30分～16時30分まで)

● 千葉県ひきこもり地域支援センター電話相談

043-307-3812(月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)9時30分～16時30分まで)

※相談対象者が千葉市在住の場合、ご相談窓口は千葉市となります。

詳細はホームページをご覧ください。

千葉県精神保健福祉センター

検索



千葉県精神保健福祉センター

お問い合わせ 千葉県健康福祉部障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 TEL 043-223-2680

千葉県小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

未来の家族のために！

～がんの治療を始める前に子どもを授かる選択肢について考えてみませんか～

本事業は、厚生労働省より開始され、2つの事業から構成されています。

- ① 小児・AYA 世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究
- ② 国と自治体による公的助成制度 (AYA 世代とは、Adolescent and Young Adult の略で15～39歳までを指す)

- 令和3年4月より、がん患者さん等が妊孕性温存療法を行った場合に費用の助成を開始しました。
- 令和4年4月より、がん患者さん等が温存後生殖補助医療を行った場合に費用の助成を開始しました。

■ がん等の治療開始前に、ご相談ください。

妊孕性温存を希望する場合、治療開始前にかん等治療の担当医と生殖医療を専門とする医師の両者の連携と評価が必要です。

■ 千葉県がん・生殖医療ネットワーク COFNET(Chiba OncoFertility NETwork) をご活用ください。

がん等の治療を受ける患者さんやご家族、がん等の治療を提供する医療機関の皆様に向け、妊孕性や生殖機能の温存についての相談や、どこの施設に問い合わせればよいか等の情報提供をしています。

<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/seisyokuiryo/index.html>



COFNET ホームページ

■ 公的助成制度の詳細については、県ホームページをご確認ください。

千葉県ホームページ

小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/ninyouseionzon.html>



千葉県ホームページ

お問い合わせ 千葉県健康福祉部健康づくり支援課 TEL 043-223-2402

「人生会議」してみませんか

最期まで自分らしく生きるために、人生の最終段階に自分が望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。

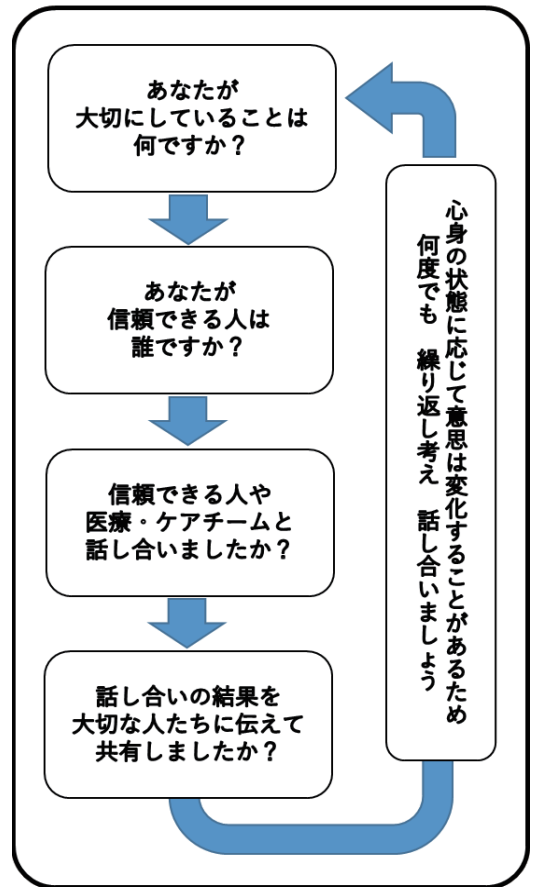
県が令和2年度に実施した県民調査において、「人生会議」を「知らない」と回答した人は80.6%、「聞いたことはあるがよく知らない」と回答した人は16.9%でした。

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

話し合いの進めかた（例）



※ このような取組は、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

11月30日は「いい看取り・看取られ」の意味を込め、「人生会議の日」とされています。

みなさんもこの機会に「人生会議」してみませんか。

千葉県 人生会議

検索



お問い合わせ 千葉県健康福祉部医療整備課 TEL 043-223-2608